

Spits(スピッツ)は、自治体などがインターネットを利用して住民サービスを提供するために必要となるウェブポータルページとデータ管理システム、さらにはスマートデバイスを活用して統合的に管理・閲覧できる統合サービスです。

本サービスはMicrosoftのクラウドサービスを基盤として構築され、住民や関係職員から様々な情報をデータベースへ収集し、管理者専用のポータルシステムから、集約された情報として現状のステータスや対応状況を管理・把握することが可能となります。さらに、庁内の作業分担や情報の共有までも一元的に処理する仕組みが利用できます。また、その管理ポータルから、住民に対する状況の説明や告知の案内などを、写真や地図情報を付加して提供することが可能です。

クラウドサービスによるメリット

- 初期導入費・システム構築時間を大幅に短縮！
- マイクロソフト社による高い稼働率の保証！
- 仮想サーバによる運用コストの大幅な削減！

住民側

簡単な操作性

地図で場所を指定（面倒な説明が不要）

状況写真の投稿も可能



自治体側

簡単な操作性

地図により場所の把握が簡単

写真により状況の把握が確実

Microsoft Cloud Service



モバイル機器やPCから情報の投稿



投稿した情報の対応状況確認



自治体からの告知

投稿された情報を閲覧・対応

■情報の投稿 (PCなどから)



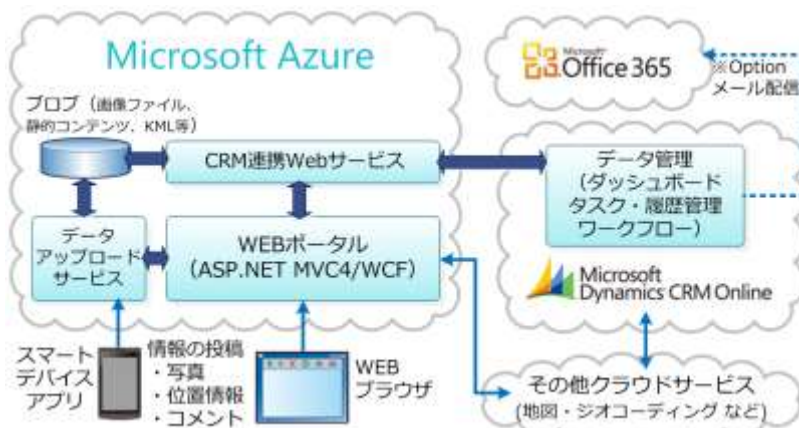
■情報の管理 (Dynamics CRMのポータル)



■情報の投稿 (スマートフォンなどモバイル機器から)



■システム構成



システム構成 (例)

サーバ/サービス	
コンテンツサーバ	Microsoft Azure
データ管理サーバ	Microsoft Dynamics CRM Online
地図提供サービス	Microsoft Bing Mapsなど

- ※ 1) 本サービスは、クラウド環境での提供を基本としておりますが、オンプレミス型 (サーバ設置) としてご提供する事も可能です。その場合は、サーバ設備や基本アプリケーションのライセンス費などを含めて別途費用が必要となります。
- ※ 2) 自動通知用のメール送信機能など、オプションで機能を追加することも可能です。

サービスのご利用は...